

## 環境放射能除染学会 第 10 回環境放射能除染研究発表会 発表・聴講要領

### 1 はじめに

第 10 回研究発表会の開催はハイブリッド開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの影響を受け Web(オンライン)で開催することとなりました。本資料は、オンライン開催に向けて発表方法等を説明するためのものです。記載の情報は準備の状況等により見直しを行っていきます。

### 2 会議システム Zoom について

本研究発表会ではオンライン会議システム『Zoom』を使って行います。このため、参加にあたっては、必要に応じて事前の準備が必要になります。

#### (1) 準備

- Zoom 公式 HP (<https://zoom.us/download>) により最新版のアプリをインストールしてください。所属機関のポリシーによりアプリをインストールできない場合は、Web ブラウザでも参加可能ですが機能に制限がかかるものもあります。Zoom サポートでは Google Chrome は制限の少ないブラウザとして記載されています ([Web ブラウザで Zoom を使えますか? -Zoom-Support](#))。
- Zoom のアカウントを作成する必要はありません。パソコン内蔵のスピーカやマイクではハウリングが起こりやすくなるため、外付けのイヤホンやヘッドホン、マイクの利用をお勧めいたします。
- Zoom 公式 HP にテスト環境 (<https://zoom.us/test>) が用意されています。

#### (2) 発表者用接続確認

- 以下の時間帯に発表者のための接続確認テスト用の Zoom 会議を設定いたします。  
Zoom 会議の URL は別途ご連絡いたします。

□8/23(月) 13 時半～16 時 (口頭発表者)

□8/24(火) 9 時半～12 時 (ポスター発表者/企業・企画展示発表者)

### (3) 操作方法

#### a) Zoom 会議システムのアクセス方法

システムのマイページにログイン後のプログラムに表示されるリンクをクリックすると以下の画面が表示されます。



#### b) 表示する名前の変更

会議室入室後は必ず表示される名前を「氏名\_所属機関 (例 除染太郎\_環境大学)」と変更してください。発表者は氏名の前に発表番号を追記 (例 S1-1\_除染太郎\_環境大学) してください。

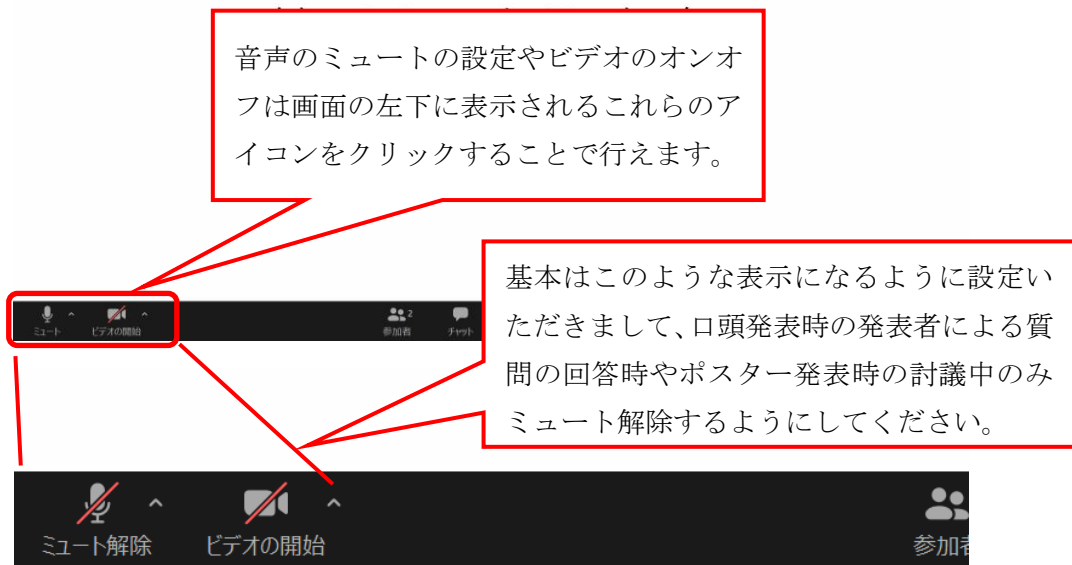


## 第9章 発表会



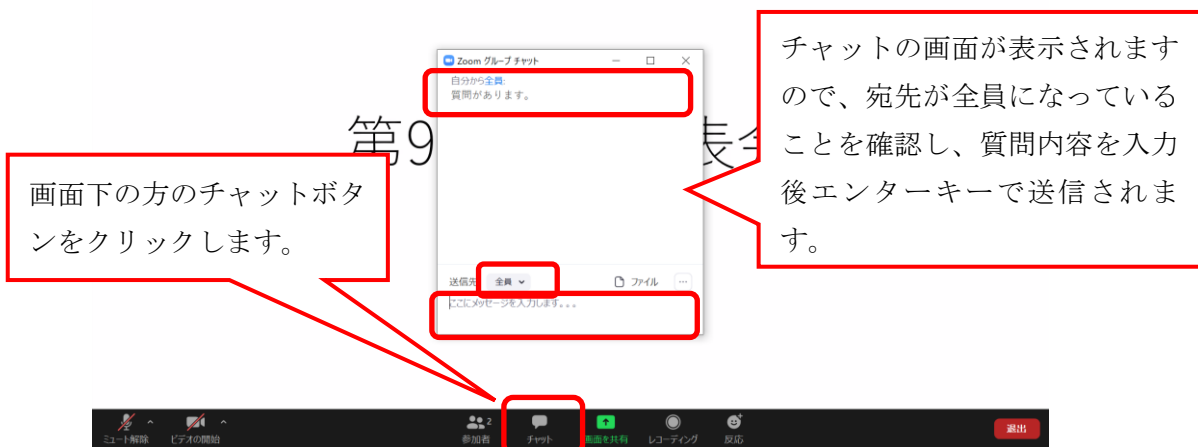
### c) 音声・ビデオ

原則音声はミュート、ビデオの設定はオフとしてください。



### d) チャット機能

口頭発表時に聴講者から発表者への質問はこのチャット機能を用いて行っていただきます。宛先は全員に向けて書き込みをしてください。



### e) 画面共有

発表者（口頭発表者）若しくは、事務局（ポスターセッション/企業・企画展示）で資料の画面共有に利用します。



## 3 発表者 ★プログラムにて各位発表日時をご確認ください！

発表方法は口頭発表とポスター発表（企業/企画展示含む）の2つで行います。

### (1) 口頭発表

- セッションごとに会議室を設けます。マイページシステム (<https://khjosen10.award-con.com/LOGIN.php>) にログイン後に表示されるプログラムのリンクからオンライン会議室に移動していただきます。
- 発表者はセッション開始の **10分前**には入室してください。
- 発表時間は、1件あたり15分間（発表10分、質疑5分）です。
- 発表は、発表者がスライドを画面共有して行って下さい。
- 質問は原則チャット機能を用いて受付を行い、座長がとりまとめ発表者へ回答を求めます。
- 回答は発表者が口頭により行いますので、マイクのミュートを解除して対応ください。なお、回答に際し資料の提示が必要な場合は予めファイルを開き画面共有が出来る状態でご準備ください。
- 発表資料は会期中いつでもマイページで閲覧することが出来ます。また、閲覧ページで発表者にコメントや質問を残すことが出来ます。



### (2) ポスター発表/企業・企画展示発表

- セッションごとに会議室を設けます。システム (<https://khjosen10.award-con.com/LOGIN.php>) にログイン後に表示されるプログラムのリンクからオンライン会議室に移動いただきます。
- 発表者は**開始10分前**には入室してください。
- 発表者の番号順にショートプレゼンを行います。1件につき3分です。  
発表資料は、予め提出いただいたポスター資料を事務局が画面共有いたします。
- 質疑応答は、全ての発表が終わってから全員分をまとめて実施いたします。

- 質疑はチャット機能を使って発表中に書込みをお願いいたします。その内容を座長が整理して、発表者に回答を求めます。また、質疑の対象のポスター発表番号を記載するようお願いいたします。
- ポスターは会期中いつでもマイページで閲覧することが出来ます。また、閲覧ページで発表者にコメントや質問を残すことが出来ます。

### (3) マイページ機能

発表者ごとに以下のようなマイページが作成されます。事前に登録いただきました原稿、要旨、発表動画、ポスターが大会期間中は参加者に共有されます。共有された情報により参加者からコメントや質問を書き込むことが出来るコメント機能を有しております。コメントされましたら登録の E-mail に通知されますので、回答を入力するなど対応を行ってください。

## International Congress DEMO

Sponsor

---

### My page

Logout

Mr. Taro Sato

Paper Title: TitleTitleTitleTitleTitleTitleTitleTitle

Speaker: Taro Sato

### 結果と考察 位置課題のエラー率

- 交差車（ミラー内）の方がエラーが多い。
- ミラー方式による有意差はない。
- 両側ミラーの見にくさは、反応時間は遅らせても、エラーを増加させるほどではない。

Comment

Name

Sponsor

Sponsor

Sponsor

コメント機能